

東北大学災害科学国際研究所 -第90回IRIDeSオープンフォーラム- 2024年度災害レジリエンス共創研究報告会

ホールA < 午前の部 >

Zoom会場A

開会のあいさつ

9:30 9:35 江川 新一 (災害科学国際研究所 災害レジリエンス共創センター長)

1人あたり15分 (発表 10分, 質疑応答3分, 準備2分)

セッションA：午前 (1) 災害デジタルツインの開発に関連する研究 Development of Digital Twins			司会者： 野村 怜佳 (計算安全工学研究分野)	
ID	時間帯	発表課題名	発表者 (所属先)	IRIDeS共同研究者 (分野)
A-1	9:40 9:55	2024年1月能登半島地震災害を契機とした奥能登地域の社会・コミュニティ・マクロ経済・行政のレジリエントな適応・変容シナリオの検討に資するソーシャルデジタルツイン開発に関する基礎的研究	立木 茂雄 (同志社大学 社会学部)	越村 俊一 (災害ジオインフォマティクス研究分野)
A-2	9:55 10:10	水害時における人口変動の要因解析・再現モデル構築による避難シミュレーションの精緻化に関する研究	山下 慎二 (日本工営株式会社 中央研究所)	越村 俊一 (災害ジオインフォマティクス研究分野)
A-3	10:10 10:25	Towards an Automated Development of Geospatial Digital Twins: Fusion of AI and Multi-modal Remote Sensing to 3D Urban-Scene Mapping.	Bruno ADRIANO (IRIDeS, Tohoku University)	
A-4	10:25 10:40	Foundation modal based multi-modal data fusion for efficient disaster response.	Zipei Fan (Jilin University)	PI : Wei Yuan (IRIDeS, Tohoku University)

10:40 10:50 休 憩

セッションA：午前 (2) 災害レジリエンス数量化研究領域 Quantifying disaster resilience			司会者： 野村 怜佳 (計算安全工学研究分野)	
ID	時間帯	発表課題名	発表者 (所属先)	IRIDeS共同研究者 (分野)
A-5	10:50 11:05	近代と現代の町の豪雨災害リスクと居住空間特性の評価	鈴木 温 (名城大学 理工学部)	森口 周二 (計算安全工学研究分野)
A-6	11:05 11:20	マルチハザード下にある道路ネットワークの橋梁最適復旧モデル	石橋 寛樹 (日本大学 工学部 土木工学科)	越村 俊一 (災害ジオインフォマティクス研究分野)
A-7	11:20 11:35	Resilience patterns of multiscale human mobility under extreme rainfall events using massive individual trajectory data.	Yao Yao (China University of Geosciences) Wei Yuan (災害レジリエンス共創センター)	

11:35 11:45 休 憩

セッションA：午前 (3) 災害レジリエンス共創研究領域① Disaster resilience co-creation 1			司会者： 高橋 尚志 (陸域地震学・火山学研究分野)	
ID	時間帯	発表課題名	発表者 (所属先)	IRIDeS共同研究者 (分野)
A-8	11:45 12:00	Web GISを活用した学校教員向けリスクコミュニケーション手法の高度化 ～学区の災害リスクの理解に基づく実践的な避難計画の社会実装に向けて～	桜井 愛子 (神戸大学大学院 国際協力研究科)	佐藤 健 (防災教育実践学分野)
A-9	12:00 12:15	日本の災害関連死に関する医学的定義の欠如が引き起こす制度上の問題とその解決策	坪井 基浩 (さいたま赤十字病院高度救命救急セン	江川 新一 (災害医療国際協力学分野)
A-10	12:15 12:30	神奈川県柏尾川流域における地下文化遺産を活用した災害リスクの評価	田村 裕彦 (田谷の洞窟保存実行委員会)	高橋 尚志 (陸域地震学・火山学研究分野) PI: 小倉 拓郎 (兵庫教育大学 学校教育研究科)

12:30 13:30 昼 休 憩

東北大学災害科学国際研究所 -第90回IRIDeSオープンフォーラム- 2024年度災害レジリエンス共創研究報告会

ホールA < 午後の部 >

セッションA：午後（1）			ヒューマンレジリエンス研究領域 Human resilience	司会者： 林 宏典（災害感染症学分野）	
ID	時間帯		発表課題名	発表者（所属先）	IRIDeS共同研究者（分野）
A-11	13:30	13:45	防災行動変容の2経路モデルの脳実証	三浦 直樹（東北工業大学 工学部）	杉浦 元亮（認知科学研究分野）
A-12	13:45	14:00	大規模災害犠牲者の身元確認および死因究明における死亡時画像診断（Autopsy imaging: Ai）の活用	小林 智哉（大学院医学系研究科 保健学専攻）	千田 浩一（災害放射線医学分野）
A-13	14:00	14:15	災害シミュレーションを用いた行動実験パラダイムの開発を通じた災害後協力とウェルビーングの実験的検討	水野 景子（東北大学 文学部）	齋藤 玲（認知科学研究分野）
小休止	14:15	14:20			
A-14	14:20	14:35	The Disaster Picture Book Project—international comparative analysis of narratives, texts, and images in disaster pictures books	Elizabeth Maly (IRIDeS, Tohoku University)	
A-15	14:35	14:50	Rooted placemaking to support long-term housing and community recovery after the 1995 Great Hanshin Earthquake and 2011 Great East Japan Earthquake and Tsunami	Elizabeth Maly (IRIDeS, Tohoku University) PI : Tamiyo Kondo (Kobe University)	
A-16	14:50	15:05	Preservation and Dissemination of Diverse Disaster Narratives through Kamishibai	Julia Gerster (IRIDeS, Tohoku University)	
15:05 15:15			休 憩		
セッションA：午後（2）			災害情報キュレーション研究領域 Disaster information curation	司会者： 高橋 尚志（陸域地震学・火山学研究分野）	
ID	時間帯		発表課題名	発表者（所属先）	IRIDeS共同研究者（分野）
A-17	15:15	15:30	超デジタル時代における「情報の保護・保存」を越境する「情報の意匠」の追究：本人では伝えられなくなる震災証言・経験を科学的に効果的にデジタルで実践する	齋藤 玲（情報科学研究科/認知科学研究分野）	
A-18	15:30	15:45	災害時における文化遺産救済を目的とした文化遺産マップの構築および活用の研究	鈴木 比奈子（専修大学 文学部）	蝦名 裕一（災害文化アーカイブ研究分野）
A-19	15:45	16:00	地域自然災害アーカイブのためのプラットフォームの構築	竹内 裕希子（熊本大学大学院 先端科学研究部）	柴山 明寛（災害文化アーカイブ研究分野）
小休止	16:00	16:05			
A-20	16:05	16:20	国民自身の災害対応力向上を支援するデジタルコンテンツの作成と評価	野中 小百合（東北大学 災害科学国際研究所）	藤井 進（災害医療情報学分野）
A-21	16:20	16:35	短文形式の復興省察と災害伝承手法の開発	宮本 匠（大阪大学 人間科学研究科）	井内 加奈子（レジリエンス計画研究分野）

閉会のあいさつ

16:40 16:50 栗山 進一 （災害科学国際研究所 所長）

東北大学災害科学国際研究所 -第90回IRIDeSオープンフォーラム- 2024年度災害レジリエンス共創研究報告会

ホールB < 午前の部 >

Zoom会場B

1人あたり15分（発表 10分，質疑応答3分，準備2分）

セッションB：午前（1）		人流データを活用した社会動態の解明に関する研究① Elucidating Social Dynamics Using Human Mobility Data 1		司会者： 齋藤 玲（認知科学研究分野/情報科学研究科）	
ID	時間帯	発表課題名	発表者（所属先）	IRIDeS共同研究者（分野）	
B-1	9:40 9:55	復興過程における「脆弱性の再生メカニズム」の解明： 中部スラウェシ地震の沿岸部と内陸部の比較分析から	井内 加奈子（東北大学 災害科学国際研究所）		
B-2	9:55 10:10	複数のビッグデータソースを組み合わせたトリップチェーン拡大法の開発	塚井 誠人 （広島大学大学院 先進理工系科学研究科）	奥村 誠（レジリエンス計画研究分野）	
B-3	10:10 10:25	インクルーシブ災害マネジメント:複合災害における時空間避難行動分析	Sunkyun Choi（Gunma University）	奥村 誠（レジリエンス計画研究分野）	
B-4	10:25 10:40	合成人流データを用いた令和6年能登半島地震発生時の津波避難モデルの構築	永田 彰平（東北大学 災害科学国際研究所）		

10:40 10:50 休 憩

セッションB：午前（2）		人流データを活用した社会動態の解明に関する研究② Elucidating Social Dynamics Using Human Mobility Data 2		司会者： 齋藤 玲（認知科学研究分野/情報科学研究科）	
ID	時間帯	発表課題名	発表者（所属先）	IRIDeS共同研究者（分野）	
B-5	10:50 11:05	人流データと社会調査を組み合わせた中小規模洪水災害の被災者の復興過程の解明	佐藤 翔輔（東北大学 災害科学国際研究所）		
B-6	11:05 11:20	デジタル避難モデル上でのデータ融合による避難行動分析手法の開発と令和6年能登半島地震への適用	牧野嶋 文泰（東北大学 災害科学国際研究所）	PI:今村 文彦（津波工学研究分野）	
B-7	11:20 11:35	人流データ等を活用した経済被害の推定手法構築等に関する研究	森田 格（日本工営株式会社 中央研究所）	Mas Erick（災害ジオインフォマティクス研究分野）	

11:35 11:45 休 憩

セッションB：午前（3）		人流データを活用した社会動態の解明に関する研究③ Elucidating Social Dynamics Using Human Mobility Data 3		司会者： 永田 彰平（災害レジリエンス共創センター）	
ID	時間帯	発表課題名	発表者（所属先）	IRIDeS共同研究者（分野）	
B-8	11:45 12:00	大雨災害時の救助に着目した消防救助記録の分析と人流データ利活用検討： 秋田市での令和5年7月以降の記録的大雨を対象とした事例研究	門廻 充侍（秋田大学情報データ科学部）	永田 彰平（災害レジリエンス共創センター）	
B-9	12:00 12:15	Incorporate the Mobility Dynamic into the Flood-affected Population Estimation	Wenjing Li（LocationMind Inc）	Wei Yuan（災害レジリエンス共創センター） PI:Jinyu Chen（The University of Tokyo）	
B-10	12:15 12:30	人流データの時系列変動分解に基づく災害レジリエンス情報の解析	山口 裕通 （金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系）	奥村 誠（レジリエンス計画研究分野）	

12:30 13:30 昼 休 憩

東北大学災害科学国際研究所 -第90回IRIDeSオープンフォーラム- 2024年度災害レジリエンス共創研究報告会

ホールB < 午後の部 >

セッションB：午後（1）災害レジリエンス共創研究領域② Disaster resilience co-creation 2			司会者： 内田 典子（寄附研究部門）	
ID	時間帯	発表課題名	発表者（所属先）	IRIDeS共同研究者（分野）
B-11	13:30 13:45	局面急変下での農林業資源・生態系の維持管理意向と計画化：令和6年能登半島地震からの復興	山下 良平（石川県立大学 生物資源環境学部）	原 裕太（2030国際防災アジェンダ推進オフィス）
B-12	13:45 14:00	日本海溝型地震に伴う津波のリアルタイムリスク評価 ～八戸市を対象としたレジリエンス強化のための事例検証～	野村 怜佳（東北大学 災害科学国際研究所）	PI: 高瀬 慎介（八戸工業大学 大学院工学研究科）
B-13	14:00 14:15	祭礼の継承を担う地域の災害脆弱性の評価とレジリエンス強化に向けた検討	佐藤 弘隆（愛知大学 地域政策学部）	永田 彰平（災害レジリエンス共創センター）
小休止	14:15 14:20			
B-14	14:20 14:35	自治体の防災格付けに関するフィージビリティスタディ	小野 裕一（東北大学 災害科学国際研究所）	
B-15	14:35 14:50	仙台防災枠組におけるグローバル指標の更なる社会実装に向けて：インドネシア・アチェを事例に	原 裕太（東北大学 災害科学国際研究所）	
B-16	14:50 15:05	五島列島における潜伏キリシタン集落の形成・立地と災害リスク評価に関する研究	高場 智博（五島列島ジオパーク推進協議会）	PI: 原 裕太 （2030国際防災アジェンダ推進オフィス）
15:05 15:15			休 憩	
セッションB：午後（2）災害レジリエンス共創研究領域③ Disaster resilience co-creation 3			司会者： 原 裕太（2030国際防災アジェンダ推進オフィス）	
ID	時間帯	発表課題名	発表者（所属先）	IRIDeS共同研究者（分野）
B-17	15:15 15:30	Challenges of Disaster Risk Communication for Foreign Visitors in Disaster Preparedness of Japan: A Case Study of Korean Tourists	PARK Hyejeong (IRIDeS, Tohoku University)	
B-18	15:30 15:45	Disability in Inclusive Disaster Risk Reduction: Ableism and the Furthering Social Justice Through Co-creation of Knowledge and Perception on Disability	Sébastien Penmellen Boret (IRIDeS, Tohoku University)	
B-19	15:45 16:00	居住地選択における認知バイアスの影響と移転した被災者のQOL回復構造	青木 俊明（東北大学 国際文化研究科）	泉 貴子（国際防災戦略研究分野）
小休止	16:00 16:05			
B-20	16:05 16:20	「自宅の耐震化」「支援・受援」をめぐる市民の防災行動・認識の研究	中鉢 奈津子（東北大学 災害科学国際研究所）	
B-21	16:20 16:35	防災に関する行動変容促進手法の体系的整理と新たな手法の探索	福島 洋（東北大学 災害科学国際研究所）	